

カブトムシ

昆虫の王様カブトムシは飼育教材でも王様！



クワガタムシ

クワガタ飼育は日本のカルチャーだ！



カミキリムシ

カミキリムシって何食べる？



シデムシ

森の掃除屋 地味にカワイイ！



マイマイカブリ

日本特産 肉食甲虫代表！



ナナフシ

完全草食 愛くるしい動きにムネキュン！



たのしい 昆虫飼育

Part2 雑木林の虫編

カメムシ

卵の数はピツタリ14個！



ヤマユガ

葉っぱを爆食い 巨大なイモムシ！



飼育することで 見えてくる 昆虫の ふしぎ発見！

2024年7月13日(土)~10月28日(月)

GUNMA INSECT WORLD Autumn Special Exhibition 2024

草原のハンター カマキリ



秋の色 アカトンボ



秋の鳴く虫 オーケストラ

秋の虫たちがせいぞろい！ 季節展 VOL.19

秋の野山の昆虫展

2024年9月7日(土)~10月28日(月)

草原のジャンプ選手 バツタ



<http://www.pref.gunma.jp/site/giw/>

群馬県立ぐんま昆虫の森 〒376-0132群馬県桐生市新里町鶴ヶ谷460-1 TEL:0277-74-6441

開園時間 9時30分~16時30分まで(入園は16時まで) ※開園状況や開園時間についてはホームページをご確認ください

休園日 月曜日(月曜が祝日の場合は翌日)、メンテナンス休園:9/3(火)~9/6(金) 入園料 ■一般:410円 ■大学・高校生:200円 ■中学生以下:無料



会場:昆虫観察館本館3階

昆虫の王様といえば「カブトムシ」その姿を求めて、夏の雑木林へ胸をときめかせる子供たちの心は健全な証です。雑木林に一步踏み込めば、幹や枝先、地面にも様々な昆虫たちがくらしていることに気づくはず。図鑑でしか見たことがなかった憧れの昆虫たちと出会えたならば、その感動は生涯忘れることはないでしょう。そして、持ち帰って飼ってみたいと思うはず。それぞれの昆虫が生きていく環境要素を考え、小さな命に向き合うことこそ、未来を担う子供たちに必要な体験ではないでしょうか。姿かたち、くらしもそれぞれ異なる、多様性に満ちた昆虫たちの世界を知ること、地球の歴史と生物の進化を想像し、そして人間という生き物を理解し、限りある環境の大切さを実感することにつながると私は考えます。

2024年7月13日(土)~10月28日(月)

身近な生き物「昆虫」を飼育してみましょう!

PART2では、雑木林で見られる昆虫の飼い方を紹介します。

- カブトムシ
- クワガタムシ
- ナナフシ
- ヤマユガ
- カミキリムシ
- カメムシ
- マイマイカブリ
- シテムシ



GUNMA INSECT WORLD Autumn Special Exhibition 2024



季節展

秋の野山の昆虫展

Vol-19



鳴く虫やバッタ、トンボなど秋の野山の虫たちをテーマにした、日本最大のイベントです。秋の虫たちのくらしについて、生態展示やパネル解説を見ながら楽しく学んでみませんか。

虫たちの声に耳を傾けて楽しむことは、すばらしい日本の文化のひとつです。秋の鳴く虫たちの音色も楽しんでみてはいかがでしょうか。

●開催期間

令和6年9月7日(土曜日)~10月28日(月曜日)

●展示内容

パネル展示 29枚、標本約 200種類、
生態展示 26種類(例クツワムシ、マツムシ、カマキリ等)

主に以下の3つのテーマで構成しています。

(1) バッタ、コオロギ、キリギリスについて(鳴く虫)

鳴く虫の歴史について、からだのつくりやくらし、鳴く仕組みなど

(2) カマキリについて

からだのつくりやくらしについて、天敵について

(3) アカトンボについて

からだのつくりやくらしについて、アカトンボの見分け方について

●会場

昆虫観察館1階 企画展フロア

